

事業番号	07 05 09	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	南信工科短期大学校建設(設置準備)事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	人材育成課	
	施策の総合的展開	1-1信州をけん引するものづくり産業の振興 4人材の育成・確保			E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
		1-6職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1職業能力開発の促進			実施期間	H26 ~ H28	

1 事業の概要

目指す姿	<p>○主に新規卒者を対象に、就業に必要な高度な技術・知識習得のための職業訓練を実施することにより、技術革新に対応できる高度な実践的技術者を育成する。</p> <p>○上伊那地域に南信工科短期大学校を設置することにより、工科短期大学校(上田市)と合わせて、高度な技能・技術を持った人材を県下全域に継続的に輩出できる体制を整える。</p>
現状(予算編成時)	<p>○若年労働力人口の減少、高学歴化、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技術者が不足している。</p> <p>○現行の工科短期大学校の入学生の出身地域及び就職先企業の所在地が東北信地域に偏っており、中南信地域のニーズに十分に答えられていない。</p>

県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可(その他)</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】 職業能力開発短期大学校を設置できるのは、法律により国及び都道府県とされている。 (職業能力開発促進法第16条、第9次長野県職業能力開発計画、長野県ものづくり産業振興戦略プラン)</p>
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	平成28年度の開校に向け、伊那技術専門校施設の改修及び一部新築工事等を実施するとともに、訓練に必要な機械設備等の整備を行う。 また、カリキュラム作成、学生募集等の開校準備事務を進める。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		建設事業	直接	新築・改修工事、設備整備、初度調弁	1,313,114	1,305,023	386,335
	設置準備事業	直接	学生募集、教員研修等	14,597	17,102	—	
			合計	1,327,711	1,322,125	386,335	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	0	78,277	1,327,711	386,335
		補正予算	0	41,720	0	0
		合計(A)	0	119,997	1,327,711	386,335
	Aの財源	一般財源		32,997	625,022	121,368
		県債		87,000	317,000	143,000
		国庫支出金		0	377,964	121,967
		その他	0	0	7,725	0
	決算額(B)		105,242	1,322,125		
概算人件費	職員数(人)		4.00	8.00	1.00	
	概算人件費(C)	0	33,032	66,208	8,276	
概算事業費(B(A)+C)		0	138,274	1,388,333	394,611	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28
		目標	成果	達成状況	目標

目標に対する成果の状況	
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	当初の計画通り、平成28年度中に建設事業を完了させる